

## 国分寺市教育委員会議事録・第3号

会議の種類 第2回国分寺市教育委員会定例会  
会議の日時 令和6年2月29日(木) 午前9時30分  
会議の場所 国分寺市立教育センター 2階 203・204号室

### 会議の出席者

#### (教育委員会)

教育長	古 屋 真 宏
教育長職務代理者	大 木 桃 代
委 員	辻 亜希子
委 員	藤 井 健 志

#### (説明員)

教育部長	可 児 泰 則
教育総務課長	廣 瀬 喜 朗
学務課長	柳 功 一
学校指導課長	高 橋 美 香
学校教育担当課長	關 友 矩
指導主事	渡 辺 大 輔
社会教育課長	日 高 久 善
ふるさと文化財課長	新 出 尚 三
市史編さん担当課長	一 ノ 瀬 理
公民館課長兼本多公民館長	本 多 美 子
図書館課長兼本多図書館長	有 賀 真由美

#### (事務局)

書 記	保 谷 裕 子
書 記	渡 邊 晃 世
書 記	山 口 徹

傍聴人 1人

## 〔開会と署名委員の指名〕

午前9時30分、教育長は開会を宣言し、署名委員として1番辻委員、2番藤井委員を指名した。

## 〔前会議事録の承認〕

- ・令和5年12月21日開催の令和5年第12回国分寺市教育委員会議事録第14-1号
- ・令和5年12月21日開催の令和5年第12回国分寺市教育委員会秘密会議事録第14-2号

## 〔教育長等の報告〕

**教育長** おはようございます。本日も大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

2月に入りインフルエンザが猛威を振るっており、近年では珍しく、学校閉鎖も起こっています。先日の3連休が明けて、少し落ち着いてきた状況になってはいますが、3月もあと残り半月、健康第一に子どもたちの学年のまとめをしていただけたらと願っています。

本日は武内委員が公務のため欠席です。

## 〔議事〕

なし

## 〔協議〕

なし

## 〔報告〕

### 1 令和5年度国分寺市教育委員会児童生徒表彰被表彰者の決定について

(事務局からの説明)

**教育総務課長** 報告1「令和5年度国分寺市教育委員会児童生徒表彰被表彰者の決定について」報告をいたします。資料No.1を御覧ください。

1月31日に行われた当該表彰に係る審査会において、市立学校に在籍する児童・生徒等のうち、体育、音楽、科学分野などの各活動において、特に優秀な成績を上げた者に対する表彰の可否について審査を行い、資料のとおり小学生10名、中学生12名及び中学生で構成する1団体の表彰対象を選定後、表彰の決定をしています。

項番2、表彰事由欄に、全国大会出場などの主なものを載せています。

これらの被表彰者の同意が得られましたら、今後、教育広報紙にも掲載していきたいと考えています。

表彰式ですが、昨年同様、3月上旬にひかりプラザにおいて開催予定です。

報告は以上です。

(意見・質疑の要旨)

**大木教育長職務代理者** 国分寺市の児童・生徒がこのような表彰を受けるようなすばらしい活動をしていることを大変うれしく思います。

2点伺います。表彰者の決定に際しての基準を含め、経過をもう少し詳しく教えていただければと思います。

もう1点ですが、学校外の活動については、どのように表彰に値するという情報を収集しているのかを併せて教えていただければと思います。

**教育総務課長** 経過ですが、毎年事務局から各学校長に対象者の選出の依頼を差し上げ、各学校で表彰対象者を選定して、それが教育委員会に上がってきて、決定をするという流れです。

決定に当たっては、児童生徒表彰の規程に基づく表彰審査会が設置されており、その中で基準に基づいて、厳正な審査を行っています。

おっしゃるとおり、学校外の活動の情報は、事務局でも把握が難しいところで、学校でキャッチしていただいて、推薦対象として上げてきていただく流れになっています。

**大木教育長職務代理者** 学校内の活動であれば、当然学校が把握していると思いますが、学校外の活動であっても、児童・生徒が一生懸命頑張っていることは多々あると思います。

このような表彰を受けるというのは、児童・生徒にとって非常に励みになることですし、私としては積極的に情報収集できればと思うのですが、逆に学校側からの働きかけというのがどのようなものかによって、情報収集のレベルが違ってきては公平性に欠けると思い伺いました。

**学校教育担当課長** 学校側には、校長会において、事務局と学校指導課から趣旨を説明し、中学校においては、部活動の地域連携、地域移行がありますので、学校外での活動の情報をぜひ吸い上げていただきたいと依頼をしています。

ただ、校長会は、学校として可能な限り情報を集めていくと言っておりますが、やはり限界があるとも言っておりますので、学校外の活動の情報をどのように集めていくかは、今後も検討していく必要があると考えています。

**大木教育長職務代理者** 校長先生から、例えば担任の先生などを通して、保護者や児童・生徒に学校外であってもそのような活動をしている人たちは、自己申告をしてもらうように皆さんに働きかけているとの解釈でよろしいでしょうか。

**学校教育担当課長** 学校指導課から校長会に、学校から情報を吸い上げてくださいと依頼をしています。ただその方法は、各学校で考えて取り組んでいただいている形になりますので、より1人1人の子ども、また、家庭の情報が学校に集まるような方法を校長会と連携して進めていきたいと思っています。

**大木教育長職務代理者** 承知しました。先ほども申しましたように、お子さんたちの活動に対して、少なくとも審査会の候補者となるようにたくさんの情報を働きかけてくださるということと、やはり情報提供の際にはできるだけ、例えば学校から直接保護者に連絡をするなど、機会が平等になるように働きかけをしていただければと思っています。

**教育長** 多くの子どもたちの励みになるようにこの表彰は行っているわけですので、全ての子どもたちにこの情報が伝わる努力を我々はしなくてははいけないと考えます。それが公平性ですので、各学校のやり方ということでは許されませんので、しっかりとそこはお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

**教育総務課長** それでは、具体的な内容については、それぞれ被表彰者の承諾も必要ですので、また後日お伝えしたいと思います。

**辻委員** 審査会に関連して1つお尋ねいたします。被表彰者の決定に当たっては、審査会において厳正に審査がなされたと説明がありました。審査会の構成メンバーを教えてください。

**教育総務課長** 審査会の構成メンバーは、教育部長、教育総務課長、学校指導課長、社会教育課長、あと校長先生の代表を小・中から1名ずつ選出しています。以上6名で審査をしています。

**辻委員** 審査会のメンバーも適正なものだと思いますので、ぜひ先ほどお話に出ました機会の平等、ますます公正な審査の表彰が今後行われるようにと思います。

**教育長** 私からも校長先生方にはできるだけ多くの児童・生徒を表彰したいというお話は伝えていまして、アンテナを広く張って情報をつかみながら、子どもたちを励ましていければと思います。

また表彰式等もございますので、委員の皆様方にはぜひ御出席いただいて、励ましのお言葉をよろしく願いいたします。

## 2 寄附の受領について

(事務局からの説明)

**教育総務課長** 報告2「寄附の受領について」です。資料No. 2を御覧ください。

今回、寄附案件は2件になります。1件目は、市内3カ所の新聞販売店、読売センター国分寺さんから、新聞の朝夕刊セットを市立小・中学校全15校に各校3部ずつ計45部寄附をいただいています。

期間は、今年の1月から12月末までの1年間です。

2件目は、市立第一、第三及び第四小学校に対して、布団セットの寄附がありました。新しくとてもきれいなもので、各校とも児童の体調不良の際などに保健室等のベッドで使用するという旨伺っています。

(意見・質疑の要旨)

**藤井委員** 今、新聞をとらない家庭も多くなっている中、子どもたちが新聞に触れる機会を持てるということで非常にありがたいと思うのですが、他の新聞社からの寄附はあったりするのでしょうか。

**教育総務課長** 寄附をいただいたのは、今回の読売センターさんだけです。

**藤井委員** 普段から学校に置いてあるのは読売新聞だけでしょうか。

**教育総務課長** そのように認識しています。

**藤井委員** あと布団セットですが、これは寄附をしていただいた方から第一、第三及び第四小学校への寄附というわけではなく、教育委員会から、市内の小・中学校で活用できそうな学校を探した結果、今回の3校に決まったという理解でよろしいでしょうか。

**教育総務課長** おっしゃるとおりです。とても新しくきれいなもので、ぜひ活用したいと3校から希望が上がってきました。

**藤井委員** ありがとうございます。

**教育長** 新聞自体は1社だけではないと思います。それぞれの学校で、校内予算で購入されているものもあるかと思います。子ども新聞などは、出されている新聞社から希望をとって、学校と直接やり取りをされているようなケースもありますので、確認をお願いします。

新聞を読むという機会がだんだん減ってきていますので、大いに活用してほしいと思います。

### 3 令和5年度卒業式・令和6年度入学式の出席について

(事務局からの説明)

**学校指導課長** 資料 No. 3、令和5年度卒業式出席者一覧及び令和6年度入学式出席者一覧を御覧ください。予定を伺い、教育委員会側の出席の割り振りをお示ししています。準備、参列をよろしく願いいたします。

なお、市長部局側の出席者は、決定次第お知らせします。

このほか、教育委員会の告示についても、準備が整い次第お送りしますので、よろしく願いいたします。

なお、来賓の受付時間等の詳細は、別途お知らせします。

(意見・質疑の要旨)

なし

#### 〔その他〕

**藤井委員** 教育関係で気になるニュースが2つありました。

学校給食でうずらの卵を気管に詰まらせて児童がお亡くなりになったというニュースを拝見したのですが、判断がなかなか難しく、日常生活の中でそういう事故が起こる頻度と学校給食で起こる頻度を比較してみないと、一概にこの食材は1回事故を起こしたから使ってはいけないとはいえないと思うのですが、うずらの卵に限定しなくても、国分寺市内の給食でそのような類いの問題や、何か配慮されている事例はあるのでしょうか。

もう1点も、飲食に関する話ですが、大阪の事例で、校外学習のときに小学校1年生の児童が、もともと体があまり強くないので、学校に配慮をお願いしたいとの申し出があり、お金を持たせるので、水筒内の水やお茶がなくなったら、自動販売機でその子どもに飲み物を購入をさせてほしいという話がありました。詳細は報道だけでは分からないのですが、その報道では、児童から飲み物を購入したいとの申し出があったのに、学校側が自動販売機で飲み物を買わせなかったことが問題になり、今度訴訟になるという話がありました。

その個別具体的な話はともかく、国分寺市内で、校外学習時に持って出る水筒や持ち物等に関して、今まで問題になったことや、何か教育委員会側から通知していることがありますか。また、そのあたりは、各学校の判断に任せているかどうか、今の段階で分かる範囲の話でお伺いできればと思います。

自分たちが子どもの頃は主におやつが何百円までかというのが大問題だったかと思うのですが、最近はこれだけ気候も変動してきて、熱中症への配慮とか、そういうものも出てきたと思うので、何かこの2点に関して教育委員会のほうで方針等あればと思い、お伺いします。

**学務課長** うずらの卵のニュースについては、国からは、その報道を受け、うずらの卵のように、食べるときに注意が必要なものに関しては、しっかりと細かく調理をするなどの配慮を徹底するようにとの通知があり、昨日各学校や栄養士等関係者に通知をしたところです。

現在、国分寺市でうずらの卵を使用したメニューの提供は予定されていません。ただ、こういった形のものに関して、国の通知を踏まえ、細かい配慮をしていくようにという通知をしました。

**教育長** 調理に十分注意していかななくてはいけない部分と、子どもたちにもしっかりと

んで食べるようにという指導をしていかなければいけない部分があるかと思っています。

それではもう1点、飲み物についてはどうですか。

**学校教育担当課長** 校外学習については、学校側で持ち物等は判断をし、教育委員会が特別これを子どもに持たせなければならぬと通知を出していることではありません。ただ、熱中症も含め、安全面に関して、校外学習、また、他の教育活動については、学校指導課から通知を出しています。

今回の事案のように熱中症を起こしてしまったということに関しては、まずその状況として、天候等の状況の場合は、行事の延期や中止が第一前提として考えられます。

また、個別の対応に関しては、事前に家庭と相談し、クラスアシスタント等も校外学習についていくことがあります。その校外学習中に体調不良を起こしてしまった児童・生徒がいた場合には、一緒に引率をしている学級担任以外の教員等も、そのような状況にも対応できるようにしています。

持ち物の水筒に関しては、十分に水分補給をするよう各校に通知をしていて、各校で子どもたちに指導しています。現状では、市内ではなかなか起きにくいケースかと考えています。

**藤井委員** 安心いたしました。自分の子どもたちも第四小学校、第四中学校でお世話になっていて、自分も割と子どもの行事と一緒にさせていただいたりした場所でも、水分補給をしっかりするようにという先生方の声かけが本当に頻繁になされて、「飲むな」と育てられた世代としてはうらやましいなと思っていたぐらいなので、今のお話を聞いて、改めて再確認できて安心いたしました。

**教育長** いろいろな事件、事故が最近起こっている状況ですので、そういうところからしっかり学ぶ必要があるとは思っています。

貴重な情報提供ありがとうございます。しっかりと心してまいりたいと思います。

### 〔閉会〕

午前9時53分、教育長は閉会を宣言した。

**署名委員**

1 番

辻 亜希子

2 番

藤井 健志

**調製職員**

廣瀬 喜朗

保谷 裕子